

完新世段丘Ⅱ面

洪水の減少 ・ 水害危険性低下 収穫安定 継続的居住	段丘崖
堆積による地形形成停止 ・ 地表面の更新停止 安定耕地 土壌老朽化 施肥必要	
地下水位の低下 ・ 湿田の減少 乾田の増加 二毛作可能 農作業能率上昇 畜力利用容易 長床犁利用 灌漑用水必要	現氾濫原面
・ 河川灌漑システム機能低下 灌漑用水確保困難	河原の形成 ・ 侵食による土地の消失 土地境界不明確化
・ 耐干品種の導入 大唐米普及	洪水の増大 ・ 水害危険性増大 収穫不安定 継続的居住困難
・ 水田小区画化 農作業量増大	・ 築堤による流路の固定 流路近くまで開発 河床急上昇 天井川
・ 畠への転換 危急作物(ソバなど)栽培 商品作物栽培 畠徴税対象に	地形形成活発化 ・ 堆積の集中 河床上昇 河川灌漑容易に
・ 耕作放棄 かたあらし 荒野出現	・ 大規模自然堤防の形成 水田復旧困難 島畠、堀田
・ 新灌漑システムの導入 井堰を上流へ移動 段丘崖上へ揚水溜池の新造	・ 三角州帯Ⅱの拡大 遠浅な海 塩堤による干拓

貞信公記(938年)

池亭記(982年)

完新世段丘Ⅱ面

段丘崖	洪水の減少 ・ 水害危険性低下 平安京左京の繁栄
	地下水位の低下 ・ 深い井戸 井戸の掘りなおし 井戸の構造変化 ・ 庭園池 庭園への導水再構築 ステータスシンボル 三不如意 ・ 鴨川の流れ 白河殿の一部侵食
現氾濫原面	河原の形成 ・ イベント広場 あめやみ祈祷 処刑場 市場 大道芸 歌舞伎踊り 芝居小屋 物売り
	不安定な土地 武士の社会的地位 六波羅
	築堤による流路固定 歓楽街の形成